

町民1人当たりに使われたお金

314,515円の内訳※

区分	金額(円)
民生費	113,910
総務費	33,632
衛生費	33,540
教育費	32,493
土木費	31,379
公債費	27,242
消防費	17,617
農林水産業費	10,854
その他	13,848

町民1人当たりが負担した町税

155,849円の内訳※

区分	金額(円)
固定資産税	88,586
町民税	54,725
町たばこ税	6,627
都市計画税	3,452
軽自動車税	2,325
入湯税	134

※平成27年3月31日現在住民基本台帳人口で算出しています。

歳入

平成26年度の歳入は117億415万円で、前年度に比べて8億6,395万6千円(8.0%)増加しました。

↑町税(14.2%増)

54億6,763万9千円
企業立地に伴う設備投資等により固

一般会計

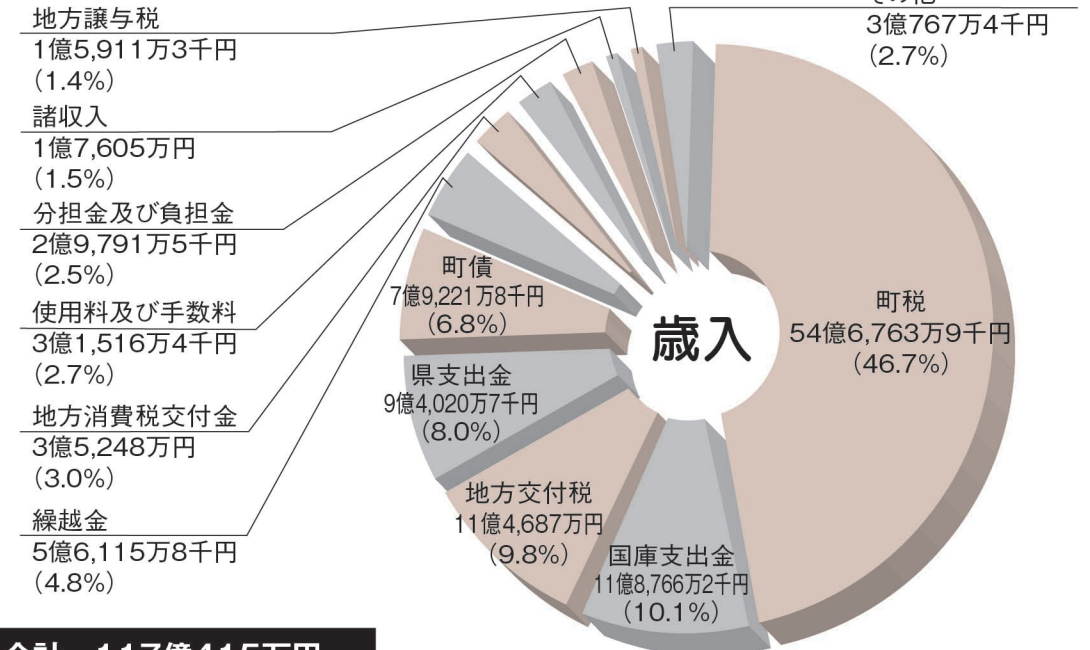
一般会計は、私たちの暮らしに欠かせない福祉や教育、防災、生活環境などに係るお金の収支です。

決算報告

平成26年度

平成26年度の決算が、町議会第4回定例会で認定されました。皆さんから納めていただいた税金等がどのように使われたのか、町の決算状況についてお知らせします。お問い合わせ/財務課(☎581・2121 内線321)へ。

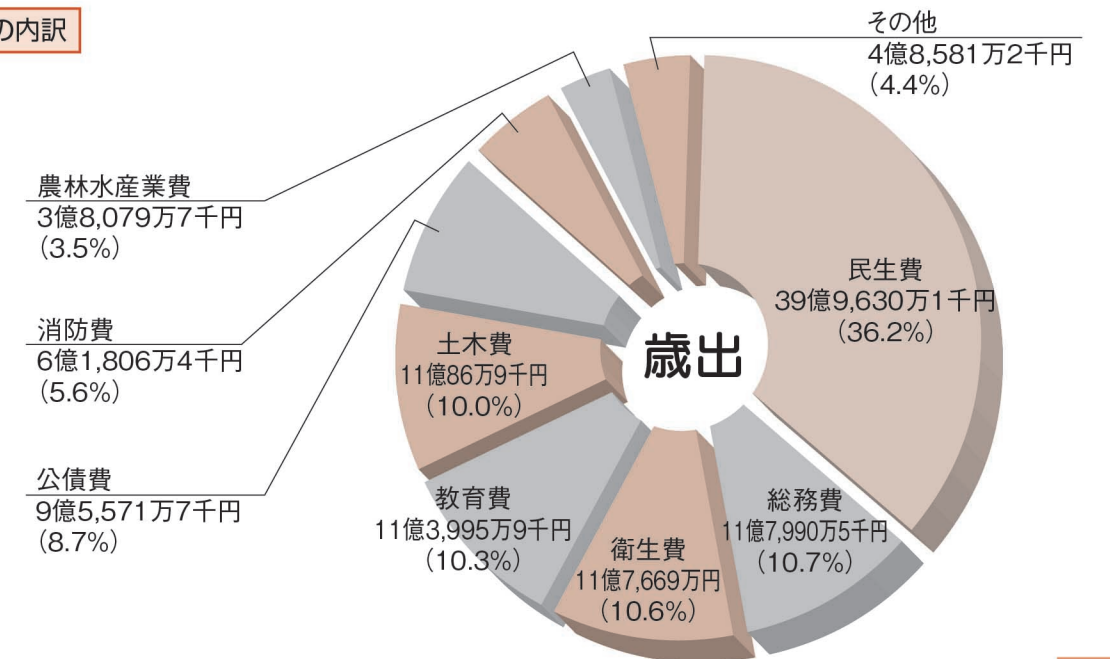
歳入の内訳



歳入合計 117億415万円

※その他の内訳は繰入金、ゴルフ場利用税交付金、財産収入などです。

目的別歳出の内訳



歳出合計 110億3,411万4千円

※その他の内訳は、商工費、議会費及び諸支出金です。

↑国庫支出金(18.3%増)

11億8,766万2千円
社会資本整備総合交付金や学校施設環境改善交付金など普通建設事業費に対する補助金の増加に加え、消費税率引上げに伴う影響を緩和するため実施された臨時福祉給付金事業等の補助金の増加により1億8,391万8千円の大増となりました。

↑地方交付税(22.2%減)

11億4,687万円
行政サービスの一定水準を確保するために国が交付する普通交付税は、取等による自主財源の拡充が図られたことにより、前年度比27.8%減となりました。また特別な財政需要に対し交付される特別交付税は29.7%増となりました。

↑県支出金(19.0%増)

9億4,020万7千円
26年2月の大雪に伴う農業被害に対する補助金の増加に加え、選挙費委託金等の増加により、1億5,024万4千円増となりました。

↑町債(2.9%増)

7億9,221万8千円
道路橋梁債、河川債、都市計画債などの土木債を1億7,790万円、教育債を1億8,300万円発行し、臨時財政対策債については4億3,131万8千円発行するなど

歳出

2,225万5千円増となりました。

歳出は110億3,411万4千円で、前年度に比べて7億5,507万8千円(7.3%)増加しました。

↑民生費(5.1%増)

5億9,049万1千円
障害者総合支援給付事業
児童手当給付事業
4億9,188万5千円
保育委託事業
3億6,299万6千円
臨時福祉給付金給付事業
7,545万2千円

→総務費(0.0%)

1億1,582万4千円
電子計算システム管理運営事業
町税賦課事務事業
6,232万9千円
庁舎維持管理事業
5,067万3千円

↑衛生費(7.2%増)

3億7,077万2千円
大里広域市町村圏組合負担金
2億8,477万1千円
汚泥再生処理センター維持管理事業
1億1,908万3千円
ごみ収集事業

↑教育費(29.5%増)

5億6,167万1千円
小・中学校費
給食施設費
1億3,148万4千円
3億5,418万6千円
道路改良事業
1億7,261万8千円
街路整備事業
9,272万7千円
河川改修事業

↑土木費(6.8%増)

8億3,834万3千円
元金償還金
1億1,735万9千円
利子償還金
5億3,663万6千円
災害対策事業
2,210万円

↓消防費(1.2%減)

1億7,363万3千円
農林水産業費(60.7%増)
1億7,363万3千円
農業振興事業
3,728万7千円
農業施設整備事業

↑農林水産業費(60.7%増)

1億7,363万3千円
農業振興事業
3,728万7千円
農業施設整備事業

以上が平成26年度決算の概要です。今後も計画的な行政運営を推進するため効率的・効果的な事業を積極的に実施するとともに、一層質の高い行政サービスの提供に努めていきます。